

**名古屋市議会3月定例会はじまる**

**議長・副議長選挙（3月24日）にあたり、  
わしの恵子・田口一登議員が所信を表明(2011年3月22日)**

3月24日から3月議会が行われ、24日には議長・副議長の選出が行われます。日本共産党は、これまでの慣習にとらわれないやり方で議長の選出を行うよう各会派に申し入れましたが、減税日本も含め、従来通りのやり方で議長を

選出されようとしています。これでは議会を変えてほしいという市民の期待にこたえることはできません。日本共産党は議長・副議長候補をたてることとし、議会運営についての所信を表明しました。



所信表明について記者会見を行う、田口・わしの議員

2011年3月22日

**議長・副議長選出についての所信表明**

議長候補 わしの恵子  
副議長候補 田口 一登

今回の出直し市議選によって発足した新しい議会は、従来のオール与党議会の在り方に対する市民の不信任と批判、そして議会再生の願いの現れであり、議会のあり方を民主的に改革する好機と考えます。議会運営にあたっては、従来の慣習にとらわれず、議会制民主主義の「原点」に立つことが大事です。

新しい市議会のスタートとなる議長・副議長の選出にあたっては、これまでの慣習にとらわれず、議会基本条例の精神にのっとり、市民に分かりやすいオープンなやり方に改めてこそ、市民の負託に応える出発点になると考えます。

議長は、2元代表制の一方の議会を代表する存在です。

議長・副議長の選出についてはこれまで、市会議員選挙後に多数会派で協議し、任期中の1年ごとのポスト配分について事前に調整するという方法がとられてきました。日本共産党は、こうした協議には加わらず、独自の候補者を立ててきました。

先の3月19日、日本共産党は、議長・副議長の選出にあたっては、立候補予定者が議会改革や議会運営についての所信を表明し、選挙の際にはその内容を吟味して投票できるようにするなど、選出方法の改善を検討されるよう、各会派の団長及び幹事長に申し入れを行いました。

しかし、議長・副議長の選出は従来通りに行われようとしており、これでは、「議会を変えてほしい」という市民のみなさんの願いに応えることはできません。

私たちは、議会運営・議会改革について次の提案を行います。

市民に開かれた分かりやすい市議会にするため、定例会ごとに市民の声を聞く議会報告会を設けるなど、情報公開と市民参加の促進、市民の多様な意見を把握するなど、議会制民主主義の発展に努めます。

2元代表制を堅持し、議員報酬半減、慣例的な海外視察旅行は廃止、企業団体献金自粛、議員平等の原則を踏まえ、本会議質問については会派別持ち時間制廃止、休日・夜間議会の開催、議会広報の充実など「議会基本条例」を活かし、さらなる改革を進める決意です。

**3月25日に予算案の提案説明  
代表質問は4月12日**

25日には予算や補正予算、暫定予算などが一括提案され、3月中旬に暫定予算と補正予算が審議・議決され、4月12日から予算に対する代表質問や個人質問が行われ、4月27日に採決される予定です。

**暫定予算・補正予算などの審議日程**

3月24日(木)	本会議	2時 議長選挙等
3月25日(金)	委員会	11時 予算案提案説明
3月28日(月)	本会議 委員会	10時 議案質疑 終了後 議案審議
3月29日(火)	委員会	議案審議・意思決定
3月30日(水)	本会議	1時 採決 (再開は4月12日)